



# 歴史古道ニュース

【発行】歴史古街道団  
ホームページ <http://rekkodan.al9.jp/>

団長：宮田太郎 TEL.090-7002-3431  
本部：東京都多摩市桜ヶ丘

## 巻頭言



謹賀新年

2019年の元旦を迎えた今年、歴史古街道団も設立以来15周年を迎えます。本年はホームページのリニュアルや、会員の皆様や参加される方々の対象年齢層の拡大への取り組み、SNSの活用などの改革推進と、多摩市一本杉公園内の「家康の道」のメンテナンス継続、多摩と八ヶ岳を結ぶ「縄文ロード」探索の継続やさらに各地に広がるテーマでの古街道ウォークなどが企画実施されていく予定です。

その中で、昨年秋にはNHKテレビ「趣味どきっ！」で初めて“古街道を楽しむ”というテーマで多摩丘陵の鎌倉古道を中心に古道が取り上げられ全国放送されました。『二ツポンの古街道集中地帯“多摩・町田”』というタイトルでのテキストも全国書店にて販売され、今も全国各地の古道関係の方々や新たに興味を持たれた方などから様々な応援の声や問い合わせを頂いています。

実際に多摩市貝取団地から町田市小野路町の山林に入る地点の「鎌倉古道跡」や、一本杉公園内でメンテナンス中の「推定・家康の日光改葬・御尊樞御成道」にも、今回カメラが入って紹介されたことは初めての出来事でした。

今年は、さらに文化庁が2020年には100件の登録を目指している日本遺産を念頭に入れ、「多摩地域から歴史古道を活かした“日本遺産”を！」を胸に3年計画で登録申請を目指すプロジェクトが、関連団体として誕生する予定です。これは、これまで当団で取り上げてきたフットパスや「“道の力”活用プロジェクト」を継続し、またその拡大へ向けて推進していくものです。

会員の皆様におかれましては、さらにご家族やお友達に声をかけて頂き、多摩丘陵の素晴らしさをPRし、古街道の保存と活用を目指す様々な活動に、積極的なお力添えをご参加をお願いいたします。

歴史古街道団 代表（団長）宮田太郎

## 新年初頭の関連イベント「講演会」のご案内

### TOKYO多摩地域を“歴史古道で結ぶ”観光広域連携の集い！《講演会》

主催:TOKYO多摩地域を「歴史古道で結ぶ」観光広域連携プロジェクト準備会

**とき** 2019年1月14日(月・祝)  
13時10分～15時20分

**ところ** 多摩市関戸公民館 VITA8階  
大会議室

(京王線聖蹟桜ヶ丘西口 徒歩3分  
OPAビル8階)

#### 参加方法

(申し込み不要 \*当日先着順40名)

\*誠に恐縮ながら、会場の定員の関係により今回のみ先着順40名様限定の講演会となります。人数を超えた場合はご入場できません。ご了承下さい(その場合、当日のレジュメのみ300円にて頒布致します)。また、第2回以降は春には開催する予定です。追ってホームページやチラシにてお知らせ致します。

\*講演会当日は、終了後に会場入れ替えで、自治体ほか関係者にての会議が行われるため、講演会会場は15:30にて一旦閉鎖となりますのでご了解ください。

基調講演:13時10分～14時  
多摩よこやまの道はニュータウンの宝

～歴史と展望の遊歩道・誕生物語～



講演者:藤田道男さん

(元・都市基盤整備公団 多摩NT本部長)

テーマ提言講演:14時10分～15時20分

～いまこそ！歴史古道を活かし

多摩地域から日本遺産を～

多摩丘陵と武藏野を結ぶ“いにしえの道たち”

講演者:宮田太郎氏

(準備会代表、総務省地域力創造アドバイザー、歴史古街道団代表)



## ホームページのリニューアルのお知らせ

これまで永年にわたりホームページを担当して下さった金子功さんから新たに担当が井上真帆さんに変わります。思えば、発会以来の長い期間、金子さんには、記録写真を撮り続けて頂き、またお知らせやアーカイブまで丁寧に掲載し続けて下さいました。本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

尚、新しいホームページは、1月中旬に表示開始し、従来のホームページと並行しますが、2月1日以降は新ページのみに新情報が掲載されます。また会員の皆様方からもアイデアやご希望などがありましたら運営委員や須知事務局長までご連絡下さい。



## 宮田太郎団長と行くロマン探索ウォーク

申し込み不要 当日現地にて受付 参加費：団員 700円 一般 1,000円 団員ご家族は2人で1,000円  
昼食：自由昼食（飲食店でも弁当持参でも可）水筒（飲料）・雨具等のウォーキング・グッズは各自でご持参下さい  
雨天でも実施（大雨や大風などのよほど荒天時のみ中止）（当日朝6:30までに催行可否を決定します） 宮田 携帯 090-7002-3431  
\*詳細は歴史古街道団HP参照

— 大展望！八王子南大沢の縄文交流 —  
“古代甲州道” & 内裏（だいり）峠を歩く

■ 日帰り探索ウォーク

2019年 1月27日（日）

偶然？必然？——縄文時代以来の交流提携関係にあった多摩市と長野県富士見町  
現在も姉妹提携にあるその“素晴らしい浅からぬ因縁”をクローズアップ！

【内容】町田市の尾根緑道や旧戦車道路は、展望が素晴らしい尾根にあり、多摩よこやまの道と接続して約20kmの遊歩道となっています。  
かつて縄文時代の大遺跡群が発見された多摩ニュータウンの八王子南大沢・堀之内地域には大栗川水系にゆかりある文化圏と、「内裏峠（だいりとうげ）」を越える古街道が存在していました。古代以来、甲州盆地や長野県のハケ岳南麓の富士見町との縁（えにし）の深さを尾根を歩きながら探索していきます。



▲ 内裏峠を越える古代甲州道

【コース】京王相模原線「多摩境駅」改札口前に午前10時集合→尾根緑道→都立小山内裏公園→鰐街道→南大沢駅（駅前で自由昼食）→古代甲州道→内裏峠と古道→尾根緑道と旧戦車道路→片所（かたそ）古道→古街道ゆかりの札次神社→多摩境駅 解散（15時30分頃）歩程約5km

— 多摩丘陵の古代街道 —  
“奥州古道”と愛宕山の謎

■ 日帰り探索ウォーク

2019年 2月28日（木）

【内容】箱根や足柄の峠を越えた古代の道は、関東平野に下ってくると多摩丘陵を越えて、江戸城が後にできることになる紅葉山の丘を目標に進んで東北に向かっていました。多摩丘陵では、唐木田や多摩センター付近を3本の奥州古道（変遷路を含む）が通過していたようです。  
今回は愛宕団地の由来でもある「愛宕山」に秘められた古代街道の通信連絡の拠点としての「烽火台や中世の狼煙台」ロマンを古道と合わせて探っていきたいと思います。



▲ 飛鳥と同じような八角形の  
「稻荷塚古墳」

【コース】多摩センター駅小田急側改札口前に午前10時集合→陣籠堂山（中央公園）→富沢家住宅→白山神社→ピューロランド前の奥州古道→多摩センター駅前で自由昼食→愛宕山→愛宕神社→愛宕の切通と古道跡→稻荷塚古墳→庚申塚古墳→鎌倉沢・女沢と多摩市総合体育館→東寺方のグミガ下坂→戦国時代の有山屋敷跡と関戸渡し場道（奥州古道支路）→新田義貞の旗巻塚伝承地→聖蹟桜ヶ丘駅 解散（15時45分頃）歩程約6km

—— 源氏の伝承地 ——  
町田の古代関門跡の関山を探る

■ 日帰り探索ウォーク

2019年3月23日(土)

**[内容]** 東京の町田市域には源氏の活動を伝える場所が複数ありました。中でも鶴川団地一帯はかつて「武藏大蔵の戦い」で知られる、木曾義仲の父・源義賢(よしかた)と、源頼朝の兄・義平の内乱伝説地が点在していました。興味深いことには「源平盛衰記」には戦いの場所である大蔵は「相模の口」であったことを示す記述があり、不变の定説となっている埼玉県の菅谷ではなく、より鎌倉に近い多摩丘陵であったという口マンもあります。源頼義の通過伝承や、家臣の青木氏が関門を設けたと伝承地の関山、非公式ながら東京で初めて鎌倉道が発掘された金井地区を巡ります。



▲ 大蔵の関山(町田市)

**[コース]** 小田急線「玉川学園駅」改札口前に午前9時45分集合(集合時間注意)→玉川学園正門前の池→なかよし公園→木倉八幡神社→七面社→金井の複数の飲食店・ファミレスで自由昼食→東京初の鎌倉街道伝承地の試掘地点跡→神藏代官屋敷跡→源頼義家臣・青木某の関門跡伝説の関山→春日神社→大蔵バス停→鶴川駅 解散(15時45分頃) 歩程約6km

5月開催

## 万葉時代古代東海道 “防人の道” ウォークイベント2019



### 開催日が決定!!

過去に当団が独自の企画&実施にて7回(+他機関、他市イベントに協力数回)開催してきた「万葉時代の防人の道イベント」は、数年間お休みをして参りましたが、今年の**5月26日(日)**に、晴れて復活します!!

会員の皆様におかれましては、どうぞ今から予定を開けて頂き、当日はお友達やご家族皆さまで参加頂きたく、よろしくお願ひ申し上げます。

## みやたたろう 2019年1月~4月までの外部講座と旅

★ 各講座とも事前の申し込みが必要です。 HPやチラシ等で必ず詳細事項をご確認下さい。

- |  |   |                               |
|--|---|-------------------------------|
| ■ 2月7日(木) 座学講座   | 『八王子の御殿峠古道・鎌倉古道・甲州古道の謎』   | 主催→多摩らいふ俱乐部                   |
| ■ 2月13日(水) 現地ウォーク  | 『関東山ノ辺の道② 青梅の古街道と多摩川の大曲“釜の渕公園”』                                     | 主催→NHK学園 オープンスクール<br>(要・会員登録) |
| ■ 2月23日(土) 講演  | 『宮城県旧柴田郡 古地図・地形・史跡・遺跡から 古道を読み解く(仮題)』                                | 主催→しばたの未来株                    |
| ■ 3月2日(土) 座学講座   | 『ニッポンの古街道が面白い!<br>古代街道の地下痕跡のルーツ』                                    | 主催→朝日カルチャーセンター湘南              |
| ■ 3月10日(日) 東京都公園協会ウォーク(*日野方面 ※現在は告知前の為、詳細は2月初頭以降の協会のHPでご覧ください) |   |                               |
| ■ 3月13日(水) 現地ウォーク  | 『相模國最古の秋葉山古墳と古代東海道』   | 主催→NHK学園 オープンスクール             |
| ■ 3月28日(木) 現地ウォーク  | 『ニッポンの古街道集中地帯を歩くシリーズ<br>(府中編)「飛鳥のキトラ人が造った?!古代武藏国」』                  | 主催→クラブツーリズム街道                 |
| ■ 4月2日(火) 講演(町田市民ホール)イベント                                      | 『関東最大の“歴史古道遺跡地帯”町田～鎌倉古道<br>&古代街道で広域観光連携を!～(仮題)』                     | 主催→鎌倉古道・歴史遺産の会                |
| ■ 4月10日(水) 現地ウォーク  | 『春の里山・平安古道“海人ルーツの<br>小野一族と小野路城址の謎”』                                 | 主催→NHK学園 オープンスクール<br>(要・会員登録) |
| ■ 4月23日(火) 現地ウォーク<br>(特別篇)                                     | NHK 趣味どきっ!<br>「大人の歩き旅」の道を歩くシリーズ<br>『古街道が集まる多摩市関戸①鎌倉街道と中世の城跡&関所跡を探る』 | 主催→NHK学園 オープンスクール             |

### お問い合わせ

- |             |               |                    |                |
|-------------|---------------|--------------------|----------------|
| ◎多摩らいふ俱乐部   | ☎042-526-7777 | ◎NHK学園オープンスクール     | ☎042-572-3901  |
| ◎しばたの未来株    | ☎0224-87-8970 | ◎朝日カルチャーセンター湘南     | ☎0466-24-2255  |
| ◎クラブツーリズム街道 | ☎03-5323-6681 | ◎鎌倉古道・歴史遺産の会(担当)今井 | ☎090-2323-1697 |

# ガイドリーダーと行く史跡探索!

※ 各コース(次ページ 多摩よこやま道ウォーキング含む)とも

参加費 団員 500円 (団員家族は2人で 700円) 一般は1名700円 (資料代&保険料共) 事前申し込み不要

当日現地にて受付 小雨決行 雨天時は中止 (当日朝7:30までに各連絡先にお問い合わせ下さい)

昼食(弁当)・飲料・敷物・雨具等ウォーキンググッズは各自ご持参下さい 実施要領は、チラシまたはホームページにてご確認ください

## 桑都あるき (その2)

— 片倉城跡から子安町の古道を巡る —

2019年 1月12日(土) ガイド 高尾あるきの会(団員)

連絡先 / 伊藤 ミチ子 090-5403-2217

【内容】ハ王子の別呼称「桑都(そうと)あるき」としてハ王子市内を巡ることになりました。昨年9月29日に2回目を計画しましたが台風接近のため中止になりましたので今回は再挑戦です。片倉駅を出発し御殿峠から続く鎌倉古道・絹の道をのぞんで、片倉城跡に登り縄文遺跡を巡ります。湯殿川沿いに出て稻荷神社から鎌倉古道(小田原道)を探ります。自由民権運動家山上卓樹の墓地に立ち



寄り、万町付近で自由昼食とし、医療刑務所跡のアートを観て、六本杉公園から滝不動で小野路街道に出ます。北野天満宮をお参りして、京王線北野駅で解散にします。



【コース】JR片倉駅 北側広場 10:00集合→絹の道・鎌倉古道合流点→住吉神社→片倉城二の丸跡→稻荷神社→鎌倉古道→丸山墓地→子安公園(万町界隈 自由昼食)→旧医療刑務所付近→六本杉公園→滝不動→小野路街道踏切→北野天満宮→京王線 北野駅(15:00ごろ 解散予定)

▲ 医療刑務所跡の  
壁画アート

▲ 山上卓樹の墓

## 鎌倉古道を歩こう! (4)

— 野老澤宿 (=所沢宿) 周辺を歩く —

2019年 2月9日(土) ガイド 須知正度(団員)

連絡先 / 須知 正度 090-3695-7580

【内容】鎌倉古道を歩こう!の四回目は、所沢宿周辺を歩きます。所沢の地名の由来とされる野老(トコロ)とは、ヤマイモ科のつる性多年草。自然河川の東川周辺に多くのトコロが自生していたので、野老(トコロ)澤と名付けられたと言われる現在の所沢。鎌倉古道を歩くと、野老山實藏院があり、遊石山新光寺、東光山藥王寺があります。新光寺は、源頼朝が建久4年(1193)那須野へ向かう途中に田地を寄進したと伝えられ、新田義貞も鎌倉幕府倒幕後に改めて田地を寄進したとされています。藥王寺は、新田義貞の三男義宗に所縁があると言われています。鎌倉古道から少し外れますが、東川沿いに弘法大師所縁の三ツ井戸跡もあります。



所沢宿は、規模がそれほど大きくはなかったそうですが、見所は豊富です。

皆さんと一緒に歩いてみましょう!



【コース】西武新宿線・池袋線所沢駅西口改札前 10:00集合→(鎌倉古道)→實藏院→弘法の三ツ井戸跡→新光寺→所沢ハーティア(昼食 レストランではありません)→藥王寺→所沢神明社→(鎌倉古道)→西武新宿線 新所沢駅付近(15:00ごろ 解散予定)

## 新田義貞未踏の化粧坂を登ろう

— 洲崎古戦場から鎌倉上の道を歩き 化粧坂を登り鶴岡八幡宮へ —

2019年 3月3日(日) ガイド 加藤正昭(団員)

連絡先 / 加藤 正昭 090-8010-9848

【内容】元弘三年、上州の生品神社で旗揚げした新田義貞、鎌倉を目指して攻め上る新田軍に続々と参加する諸将、これを迎え撃つ北条軍と、分倍河原・関戸・瀬谷と鬪い進軍してきました。洲崎では、足利尊氏の妹婿であり、16代執権でもある赤橋守時が迎え撃ち、戦闘する事60数回の後、ついにこれを打ち破った新田義貞でした。



しかし、化粧坂まで進んだ新田軍もその守りの堅固さに攻めあぐねてしまいました。

今回は、湘南深沢駅から「鎌倉古道 上の道」をたどり、その化粧坂砦の堅固さを考えながら攻め登ってお昼、午後は化粧坂の鎌倉側の急坂を下り、ゴールの八幡宮前まで歩いてみましょう。途中散策コースの行き先々での伝承を加藤塾長の話術で楽しんでください。

▲ 陣出の泣き塔  
(湘南深沢駅そば)

【コース】JR大船駅 南改札前 10:00集合→モノレール(運賃220円/現金しか使えません)→湘南深沢駅→洲崎古戦場→陣出の泣き塔→寺分→梶原御靈社→化粧坂→葛原が丘公園(昼食)→景清窟→岩船地蔵→寿福寺前→岩屋不動前→鉢井戸→鶴岡八幡宮前(15:30ごろ 解散予定) ※各自弁当&ピクニックシートを持参して下さい

# 月例「多摩よこやまの道を歩こう！」

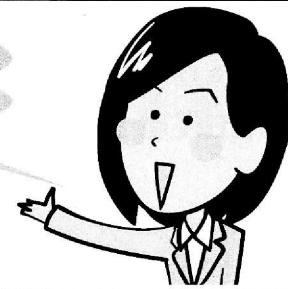
参加要項は前ページを参照（詳細は必ずチラシまたはホームページにてご確認ください）

※ 2月19日（火）と3月16日（土）は半日ウォークにつき

参加費 団員 300円（団員家族は2人で 500円）

一般は1名500円（資料代&保険料 共）

かみのみち



**2019年 1月19日（土） 多摩市関戸から鎌倉街道上道を歩きよこやまの道との交叉点 妙櫻寺へ**

**□ 富田昭夫・真壁寿美子・齋地カズ工講師のガイドウォーク** 連絡先 ▶ 090-6184-9060（齋地）

**【内容】**昨年末のNHKテレビ「趣味どき！ 大人の歩き旅」で宮田団長が案内人として出演しました。ご覧になった方も多いと思います。多摩から町田への鎌倉街道上道を紹介し、古道歩きの楽しさを伝えていました。今回はそのルートをたどり、よこやまの道と交叉する妙櫻寺付近まで歩きたいと思います。

また、このルートには多摩市の「市制40周年、夢たま事業」から補助金を受け、歴史古街道団が2012年に設置した「鎌倉古道案内板」（当初17枚）があります。この案内板を確認しながら歩きましょう。

寒い季節ですので、どうぞ防寒対策をしてお出かけください。



**【コース】**京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」西口 9:30集合→大栗橋→霞の関木戸柵跡・熊野神社→原峰公園→多摩市役所 →乞田五叉路→大橋→貝取山緑地→貝取北公園（昼食）→貝取こぶし館 →妙櫻寺・多摩よこやまの道交叉点→一本杉公園→恵泉女学園大学入口バス停〔京王バス＆神奈川中央交通バス〕（15:00頃 解散予定）※全行程 約9km 弁当持参 都合により変更の場合有り

**2019年 2月19日（火） 防人見返りの峠で富士山を見ながら「豆まき」（半日ウォーク）**

**□ 伊藤ミチ子・中村敬子・三好孝典 講師のガイドウォーク** 連絡先 ▶ 090-5403-2217（伊藤）

**【内容】**今回は、永山駅から瓜生の散歩道や公園を通り、よこやまの道の防人見返りの峠に行きます。少し遅いですが、2月ですので「節分」の「豆まき」をします。

「豆まき」の豆は、団で用意します。

帰りは、大型農産物の直売所・セレサモス麻生店に寄り、若葉台駅で解散します。



**【コース】**小田急多摩線「小田急永山駅」改札前 9:30集合→

▲防人見返りの峠

▲セレサモス麻生店

永山北公園→瓜生せせらぎ散歩道→瓜生緑地→永山第四公園（一本柳）→防人見返りの峠（豆まき）→セレサモス麻生店→京王相模原線「若葉台駅」（12:30頃 解散予定）※全行程 約6km 都合により変更の場合有り

**2019年 3月16日（土） よこやまの峰から国府へと続く古代道を探索（半日ウォーク）**

**□ 高野みどり・狩野亮子・岡田渉 講師のガイドウォーク** 連絡先 ▶ 090-5438-6408（高野）

**【内容】**多摩丘陵を越えた古代の道は武蔵国府（府中）をめざし、さらに奥州に続いていたと思われます。今回は多摩川の渡河点「一之宮の渡し」を起点とし、武蔵国府を背によこやまの峰に向かって歩きます。途中、武蔵国府大国魂神社の一之宮とされる小野神社に立ち寄り、参道や鳥居から昔の地形を想像してみます。さらに大栗川の蛇行の跡などから、暮らしと街道についても考えてみたいと思います。

次に塚原古墳群や全国的にめずらしい八角形の稻荷塚古墳を訪ね、飛鳥・白鳳時代の古代に出会えるかもしれない道を歩きます。いにしえの歴史に彩られた、庚申塚通りや恋路原通りを抜け、緑いっぱいの愛宕東公園で解散です。街道沿いの野仏にもお参りし、梅も愛でる半日コースです。



▲稻荷塚古墳

**【コース】**京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」西口改札前 9:30集合→一之宮の渡し→小野神社→塚原古墳群→稻荷塚古墳→愛宕の切り通し→愛宕東公園（12:20頃 解散予定）

# 多摩市「一本杉公園」内の “徳川家康の御尊権御成道(推定)” 整備状況について

三好 孝典

▼ 整備開始



今年の2月に多摩市より「アダプト制度認定通知書」を受け取り、多摩市との合意書を締結してスタートしました。

その後、公園緑地課と何度も打ち合わせをし、3月から下草刈りや看板の設置、管理状況の視察等を行っています。

今まで全く整備されていないところですので、雑草や篠竹や倒木、ゴミ等が多く大変です。夏季期間は除き月2回のペースで約10人位で、1回2時間程度の作業をやっています。

整備前に比べて、だいぶ明るくなりましたが、まだ管理すべき範囲の半分程度です。

今後もあせらず事故のないようにゆっくりやる予定です。

皆様のご協力を  
お願いいたします。



## 吾妻鏡 勉強会

## 吾妻鏡に描かれた鎌倉時代の出来事について勉強し楽しむ会

**【趣旨】**歴史古街道団では、「歩くだけでなく歴史も知ろう」との意気込みをもって、鎌倉幕府関係の編年体史書・政治史・武家社会史の基本史料である「吾妻鏡」の勉強会を行っています。時代を追いかながら面白い記事を抜粋して、学んでいます。1月「吾妻鏡について」、2月「頼朝旗揚げ」、3月「石橋山合戦」、4月「頼朝奇跡の挽回」、5月「富士川合戦・義経参上」、6月「平家・三井寺・南都を焼く」、7月「清盛死す・野木宮合戦」、8月「一の谷合戦」、9月「屋島・壇ノ浦合戦」、10月「義経反逆逃亡」、11月「静御前の舞」、12月「頼朝と後白河法皇の駆け引き」という順に勉強してきました。また、加藤レポーターの話術も楽しみの一つです。今からでも遅くありません。関心あれば、是非、皆さんもご参加ください。今後の予定は、右記のとおりです。

## 古代史 勉強会

## 地域を良く知るために多摩の歴史を中心に勉強し楽しむ会

1月29日 (火) 14:00~16:00

関戸公民館 第2学習室

テーマ：「ワカタケルは、雄略天皇なのか？」

2月23日 (土) 10:00~12:00

関戸公民館 第2学習室

テーマ：仮題「繼体王朝から欽明天皇の時代は、どんな時代？」

レポーター：須知 正度

3月以降の予定は、会場が確保され次第、  
ホームページでお知らせします。

**【趣旨】**「歴史を改めて見直す」とどのようなものが見えてくるか?ということで、旧石器時代から縄文時代、縄文から弥生へ、弥生時代、弥生から古墳へと時代の特徴や変遷要因に関して、遺跡報告書等及び日本歴史文献を中心に勉強しています。

謎と言われる4世紀は、朝鮮半島の高句麗、百濟や新羅との通交・交渉・交流がしばしば見られた外交の世紀だったようです。こうした動きに加えて、5世紀には「倭の五王」と呼ばれる大王達が中国大陆の宋に使節を送り、物や文化の交流もさらに盛んになりました。一般的に「倭王武」は「雄略天皇」とされ、埼玉古墳群の稻荷山古墳から発掘された辛亥鉄劍に刻まれた「ワカタケル」も「雄略天皇」とされていますが、そのなのでしょうか? 鉄劍に刻まれた金石文を基に「暦」の観点から吟味し、皆さんと一緒に勉強したいと思います。

興味のある方は、どなたでも歓迎します。奮ってご参加ください。

## 団員募 集



### 入会ご希望の方をご紹介ください！

団員には、団主催行事参加費を割引、歴史ロマン古道ニュース(団報)をお送りします。  
年会費は3,000円(4月より翌年3月まで)。10月以降入団は1,500円)

**【お申し込み方法】** ゆうちょ銀行備付け振替払込取扱票に、「入団」と明記し、ご住所・ご氏名・ご連絡先・電話番号をご記入の上、年会費を下記へご送金下さい。

**【振込先】** ゆうちょ銀行振替口座：00140-7-445195      **【加入者名】**：歴史古街道団  
ウォーキング参加時などに、運営委員へお申し出いただいても、手続きをいたしますのでお気軽にどうぞ。



# 謎解き多摩ニュータウン!

篠原啓一 (団員)

歴史古街道団では発足当初から団員の端くれでしたが、去る11月11日に初めてウォーキングガイドを仰せつかり、好天にも恵まれ、「伊能忠敬没後200年記念ウォーキング」として高幡不動から聖蹟桜ヶ丘までを無事ご案内することができました。少しはお役に立ったかなと、ほっとしています。2019年は続編を企画中です。

私は「多摩ニュータウン学会」という、近隣の大学の先生、自治体の職員、一般の市民も参加した市民学会にも所属しています。学会は70年代に一斉入居した団地の高齢化など新しい課題が顕在化してきた1997年に発足しました。共同通信で行政取材を担当していたので、仕事との接点もある学会の活動は大変参考になりましたが、現代のまちづくりの考察と、歴史に埋もれた古道に光を当てる活動とは、決して無縁ではないと常々感じています。

ニュータウン学会では、2006年から「謎解き多摩ニュータウン」と題した市民向け研究講座を多摩市立図書館との共催で不定期に開催しています。ニュータウンには計画した人の思い、計画を受け入れた地元の人たちの思いも込められています。道路1本、街路樹の選定に至るまで、それぞれに意味があります。その目的、意図、理念を忘れてはいないか、街の成り立ちを今一度ひも解き、確認、評価することが、将来を考える上でも大切ではないか、そんな問題意識で始めたシリーズでした。

私が取り上げたテーマに「アパッチ砦の出現と消滅」があります。かつて多摩市連光寺にあった、開発の爪痕

も生々しい西部劇のような風景。実は砂利を採取してできた府中の大穴を埋めるために、丘陵を崩して土砂を運び出したことでできた風景であることを明らかにしました。アパッチ砦に目をつけたのは、古街道団の宮田太郎団長との雑談の昔話がヒントでした。

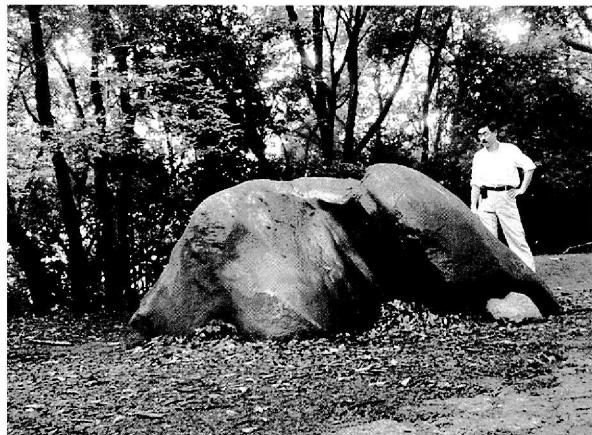
これまでに18のテーマを取り上げ、それ毎年刊行する学会誌「多摩ニュータウン研究」(多摩、稻城等の市立図書館で借りられます)で報告しています。なかでも古街道団に集うみなさんにぜひ読んでほしいのは、「多摩ニュータウン遺跡はここがすごい!」と、関係者のリレー証言でまとめた「よこやまの道誕生秘話」です。いずれも学会誌 第10号(2008年)の収録です。

少しだけご紹介すると、多摩ニュータウンは行政が主導した「理想のまちづくり」でしたから、開発に伴う文化財調査もほかでは見られないほど丁寧に実施されました。その結果、広く面的な調査が可能となり、古代の生活のありようまで推察できて研究の成果が上がりました。よこやまの道の整備は、古街道団のみなさんをはじめとする市民の活動がベースとなり、公団が最後の事業と力を振り絞って予算を付けたことで、今では大きな宝となりました。

ニュータウン学会と古街道団は、地元を再発見するための縦糸と横糸のような関係かもしれません。これからも相互に刺激しあって、新しい取り組みにつながっていけばいいなと思います。



▲アパッチ砦(1970年代 現多摩市聖ヶ丘1丁目付近)  
~「多摩ニュータウン研究」第8号(2006年)から~



▲貝取縦糸(多摩市貝取)の山頂にある巨石(どこからやってきたのか?)  
~「多摩ニュータウン研究」第9号(2007年)を御参照~

# 歴史古街道団 予定表 (2019年1月~2019年3月)

※注 (団)=歴史古街道団 【宮田】=宮田太郎ウォーカー 【学】=講演会・学習会 【ガイド】=ガイドリーダーウォーカー

月日	集合場所・時間	探索・学習テーマ	参加費	申込み	問合せ先
1月12日(土)	JR横浜線「片倉駅」北側広場10:00	【ガイド;高尾あるきの会(団員)】桑都あるき(その2) 片倉城跡から子安町の古道を巡る	団員:500円 一般:700円	当日	(団)伊藤 Tel090-5403-2217
1月14日(月)	関戸公民館大会議室(定員90名) 開場13:00 講演13:10~15:20 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分	【学】講師:藤田道男氏(元都市基盤整備公団多摩NT本部長) 『多摩よこやまの道はニュータウンの宝 ~歴史と展望の遊歩道誕生の物語~』 講師:宮田太郎氏(古街道研究家、歴史古街道団長) 『~いまこそ!歴史古道を活かした観光広域連携まちづくりを~ 多摩丘陵と武藏野を結ぶ“いにしえの道たち”』	700円	当日 団員限定 先着40名 整理券配布	(団)宮田 Tel090-7002-3431
1月18日(金)	関戸公民館第2学習室(定員48名) 14:00~16:00 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分	【学】吾妻鏡勉強会一レポーター制、参加歓迎 テーマ;頼朝 朝廷政権へ介入 レポーター;加藤 正昭	300円	当日	(団)加藤 Tel090-8010-9848
1月19日(土)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札前9:30	【ガイド;富田・齋地・真壁】月例 多摩よこやまの道を歩こう! 関戸から鎌倉街道上道を歩き、妙櫻寺、一本杉公園へ	団員:500円 一般:700円	当日	(団)齋地 Tel090-6184-9060
1月27日(日)	京王相模原線「多摩境駅」 改札口前10:00	【宮田】日帰り探索ウォーカー 大展望!八王子南大沢の縄文交流 “古代甲州道”&内裏(だいり)峠を歩く	団員:700円 一般:1000円	当日	(団)宮田 Tel090-7002-3431
1月29日(火)	関戸公民館第2学習室(定員48名) 14:00~16:00 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分	【学】古代史勉強会一レポーター制、参加歓迎 テーマ;『ワカタケルは、雄略天皇か?』 レポーター;須知 正度	300円	当日	(団)須知 Tel090-3695-7580
2月 9日(土)	西武新宿線・西武池袋線「所沢駅」 西口改札前10:00	【ガイド;須知】鎌倉古道を歩こう!④ ~野老澤宿(=所沢宿)周辺を歩く~	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 Tel090-3695-7580
2月15日(金)	関戸公民館第1学習室(定員48名) 14:00~16:00 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分	【学】吾妻鏡勉強会一レポーター制、参加歓迎 テーマ;景時・直実・重忠の秘話 レポーター;加藤 正昭	300円	当日	(団)加藤 Tel090-8010-9848
2月19日(火)	京王相模原線・小田急多摩線「永山駅」 小田急側改札口前09:30	【ガイド;三好・伊藤・中村】月例 多摩よこやまの道を歩こう! ~防人見返りの峠で富士山を見ながら豆まき~	団員:300円 一般:500円	当日	(団)伊藤 Tel090-5403-2217
2月23日(土)	関戸公民館第2学習室(定員48名) 10:00~12:00 京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分	【学】古代史勉強会一レポーター制、参加歓迎 テーマ;『繼体天皇~欽明天皇の時代とは?』 レポーター;須知 正度	300円	当日	(団)須知 Tel090-3695-7580
2月28日(木)	京王相模原線・小田急多摩線「多摩センター駅」 小田急側改札口前10:00	【宮田】日帰り探索ウォーカー 多摩丘陵の古代街道“奥州古道”と愛宕山の謎	団員:700円 一般:1000円	当日	(団)宮田 Tel090-7002-3431
3月 3日(日)	JR東海道線・横須賀線「大船駅」 南改札前10:00	【ガイド;加藤】新田義貞未踏の化粧坂を登ろう! ~洲崎古戦場から化粧坂経由で鶴岡八幡宮へ~	団員:500円 一般:700円	当日	(団)加藤 Tel090-8010-9848
3月第3~4週	会場が確保され次第HPに告知します	【学】吾妻鏡勉強会一輪番レポーター制、参加歓迎 テーマ;未定 レポーター;加藤 正昭	300円	当日	(団)加藤 Tel090-8010-9848
3月16日(土)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札前9:30	【ガイド;岡田・狩野・高野】月例 多摩よこやまの道を歩こう! ~よこやまの峰と国府を結ぶ古代道を探索~	団員:300円 一般:500円	当日	(団)高野 Tel090-5438-6408
3月第4~5週	会場が確保され次第HPに告知します	【学】古代史勉強会一輪番レポーター制、参加歓迎 テーマ;未定 レポーター;須知 正度	300円	当日	(団)須知 Tel090-3695-7580
3月23日(土)	小田急線「玉川学園駅」 改札口前09:45	【宮田】日帰り探索ウォーカー 源氏の伝承地 町田の関山と鎌倉道を探る	団員:700円 一般:1000円	当日	(団)宮田 Tel090-7002-3431

## ○編集後記

年の瀬の慌ただしい時期ですが、皆様にはご健勝のことと存じます。大変遅くなりましたが、2019年1月から3月までの予定をお届けいたします。

宮田団長主導で歴史古街道を活かす広域連携の活動が本格化します。これまでの当団の活動成果を大いに活かしたいと思っています。

また、団員主導のガイドウォークや勉強会、古道整備も継続して実施、有意義な集いを目指そうと思います。ご期待ください。

編集責任:歴史古街道団(須知)

## 【発行】歴史古街道団

歴史古街道団 団長 宮田 太郎

本部: 東京都多摩市桜ヶ丘

TEL. 090-7002-3431

ホームページ <http://rekchodan.a.la9.jp/>